

「環境」の分野におけるグローバル補助金奨学金の申請について

新卒で、キャリアがない場合は、グローバル補助金での奨学金は非常に困難であり、留学での履修科目(環境に焦点を当てた学問)と将来の計画が合致し、さらに将来の展望が具体的である必要があると思われます。

【重点分野の基本方針より抜粋】

「環境」のグローバル補助金は、環境の分野におけるキャリアを志願する専門職業人を対象に、二つのプログラムを通じて大学院レベルの奨学金を支援します。一つ目は、中核的な環境分野の奨学金プログラムです。二つ目は、環境研究と先住民研究の接点に関連する幅広いカリキュラムからのコースを受けるための、先住民を自認している申請者のための奨学金プログラムです。

中核的な環境分野のプログラムについて、ロータリー財団は以下の要素を考慮します：

1. 環境の分野における、それまでの職歴・活動歴。
2. 補助金の対象となる研究分野を通じた、環境と一致する学問的プログラム：自然資源管理、環境毒性学、保全生物学、環境正義など（全リストは「環境グローバル補助金 授与のガイドライン」に掲載）。
3. 環境に関連した、申請者の将来のキャリア計画。

先住民環境研究プログラムについて、ロータリー財団は以下の要素を考慮します：

1. 環境関連分野におけるそれまでの職歴・学歴・活動歴。
2. 最初の履修課程における上記の学問分野、または追加の選択肢のいずれかに沿った学問的プログラム（全リストは「環境グローバル補助金 授与のガイドライン」に掲載）。
3. 環境、または先住民が直面する環境問題への取り組みと関連した、申請者の将来のキャリア計画。

【ガイドラインより抜粋】

「環境」のグローバル補助金は、環境の分野におけるキャリアを志願する専門職業人を対象に、二つのプログラムを通じて大学院レベルの奨学金を支援します。

一つ目のプログラムは、中核的な環境分野の奨学金です。二つ目は、先住民と環境知識との間の独自の重要な関係を認識するものです。これは、環境研究と先住民研究の接点に関連する幅広いカリキュラムからのコースを受けるための、先住民を自認している申請者のための奨学金です。

中核的な環境分野のプログラムについては、財団は以下の要素を考慮します：

- 環境の分野における、それまでの職歴・活動歴。

- 補助金の対象となる研究分野を通じた、環境と一致する学問的プログラム：
 - 気候学
 - 保全生物学
 - 生態経済学
 - 生態学
 - 環境正義
 - 環境政策
 - 環境科学
 - 環境学
 - 環境毒物学
 - 林学
 - 地理学
 - 天然資源管理
- 申請者のキャリア計画、およびそれが環境にどのように関連しているか

先住民環境研究プログラムについては、財団は以下の要素を考慮します：

- 環境関連分野におけるそれまでの職歴・学歴・活動歴。
- 最初の履修課程における上記の学問分野、または以下の選択肢のいずれかに沿った学問的プログラム：
 - 人類学
 - 建築学
 - 開発学
 - 環境工学
 - 環境社会学
 - 民族植物学
 - 水文学
 - 先住民研究
 - 植物科学
 - 公共政策
 - 土壌学
 - 都市計画と地域計画
 - 動物学
- 環境、または先住民が直面する環境問題への取り組みと関連した、申請者の将来のキャリア計画。

環境に携わる専門職従事者は、さまざまな学位と幅広い経験を有しており、グローバル補助金奨学生も同じです。各奨学生はケースバイケースで個別に審査されます。グローバル補助金奨学生の受領資格を財団が判断する際には、キャリア計画が重要な検討事項となります。環境の奨学生は、奨学金を受けるために地域社会で働いている必要はありません。国レベルまたは国際レベルで環境または保全のセクターに従事していることも認められます。